

福岡市博物館

Fukuoka City Museum

年間スケジュール

2017 — 2018

	2017年4月	5月	6月	7月	8月	9月
特別展示室	4.15(土) 世界遺産 ポンペイの壁画展	5.13(土) 福岡ミュージアムウィーク	6.18(日) 発見100年記念特別展 よみがえれ! 鴻臚館	7.8(土) 黄金のファラオと大ピラミッド展	8.27(日) 戦争とわたしたちの暮らし 26	9.7(木) 発見100年記念特別展 よみがえれ! 鴻臚館
常設展示室	FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと			FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと		
企画展示室 1	西中島橋界限 4.23(日) 4.25(火)	聖者のかたち—羅漢— 6.11(日) 6.13(火)	戦争とわたしたちの暮らし 26 8.20(日) 8.22(火)	市美×市博 黒田資料名品展Ⅲ 黒田家の婚礼 ~10.22(日)		
企画展示室 2 (黒田記念室)	福岡藩・武家の女性たち 4.16(日) 4.18(火)	市美×市博 黒田資料名品展Ⅰ 黒田長政の読書 6.25(日) 6.27(火)	市美×市博 黒田資料名品展Ⅱ 黒田家の博物学 8.27(日) 8.29(火)	市美×市博 黒田資料名品展Ⅳ 藩主夫人が愛した文物 ~11.5(日)		
黒田家名宝展示	4.4(火) 刀 大仙兼元 5.28(日) 5.30(火)	刀 名物「岩切海部」 7.30(日) 8.1(火)	重文 黒漆塗桃形大水牛脇立兜(前立有・前立なし) ~10.1(日)			
企画展示室 3	4.4(火) わからないモノの考古学 6.4(日) 6.6(火)	野間吉夫と九州の民芸 8.6(日) 8.8(火)	黒田家の女乗物 ~10.15(日)			
企画展示室 4	4.9(日) 4.11(火)	「たくさん残っているもの」と蒐集趣味 6.11(日) 6.13(火)	ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」登録記念 博多祇園山笠展 17 8.20(日) 8.22(火)	夜と道具 ~10.15(日)		

※国宝 金印「漢委奴国王」は、2017年10月30日(月)～11月13日(月)まで貸出中。それ以外の期間は常設展示室で展示。大身鎧 名物「日本号」は企画展示室2で常時展示。

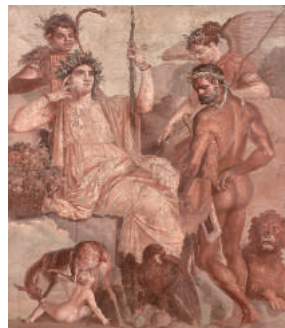
春～夏～秋季の特別展のご案内

特別展示室 4.15(土)～6.18(日)

世界遺産 ポンペイの壁画展

西暦79年、ヴェスヴィオ火山の噴火により時をとめた南イタリアの古代都市ポンペイ。18世紀にはじまった発掘によりあらわれた、色鮮やかな壁画約80点を通して、古代ローマの人びとの美への感性、思想や信仰、暮らしづくりを紹介します。

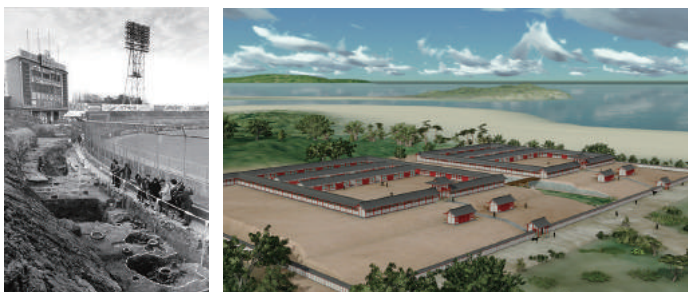
《赤ん坊のテレフォスを発見するヘラクレス》(部分) 後1世紀後半 ナポリ国立考古学博物館蔵 © ARCHIVIO DELL'ARTE - Luciano Pedicini / fotografo



特別展示室 9.7(木)～10.22(日)

発見100年記念特別展 よみがえれ! 鴻臚館 ー行き交う人々と唐物ー

古代日本の外交や貿易の最前線を持った鴻臚館(筑紫館)。その発見から100年、発掘調査開始からは30年を迎えました。これまでの調査や研究で明らかになってきた鴻臚館の実態とともに、ここを行き交った人々と唐物について様々な歴史資料を一堂に集めて紹介します。



特別展示室 7.8(土)～8.27(日)

黄金のファラオと大ピラミッド展

世界一のエジプト・コレクションを誇る国立カイロ博物館所蔵の「アメンエムオプト王の黄金マスク」やファラオの彫像などの至宝を展示するとともに、ピラミッドを撮影した高精細4Kシアターで古代エジプト文明を紹介します。



イベントのご案内

福岡ミュージアムウィーク 2017

5.13(土)～5.21(日)

第9回福岡ミュージアムウィークが開催されます。5月18日の「国際博物館の日」に合わせて、市内の17のミュージアムが参加。福岡市博物館でも秋の特別展「よみがえれ! 鴻臚館—行き交う人々と唐物—」展のプレイベントなどの楽しいイベントを行います。

※期間中、常設・企画展示室の観覧料が無料となります。

トワイライトミュージアム

7.22(土)～8.27(日)

期間中の金、土、日と8月14日(月)、8月15日(火)は20時まで開館延長します。(入館は午後7時30分まで)

※延長時間中、常設・企画展示室の観覧料が無料、黄金のファラオと大ピラミッド展が団体料金となります。

春～夏～秋季の企画展のご案内

企画展示室 3 4.4(火)～6.4(日)

わからないモノの考古学

発掘調査で出土する遺物の中に見られる「用途不明品」。それらの石製品・土製品・木製品・鉄製品・陶磁器が何に使用されたのか、みなさんも一緒に考えてみましょう。



企画展示室 4 4.11(火)～6.11(日)

「たくさん残っているもの」と蒐集趣味

「たくさん残っているもの」シリーズ第2弾。今回は、意図して集め残されたさまざまな「コレクション」の世界を紹介します。



企画展示室 2 4.18(火)～6.25(日)

市美×市博 黒田資料名品展Ⅰ 黒田長政の読書

福岡藩初代藩主黒田長政の「御文庫入記」に記された典籍類を一堂に集め、長政がどのような書物を読み教養を磨いていたかを紹介します。



企画展示室 1 4.25(火)～6.11(日)

聖者のかたち—羅漢—

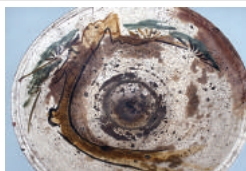
釈迦の教えを伝える聖者、阿羅漢(羅漢)を描いた絵画作品を紹介します。



企画展示室 3 6.6(火)～8.6(日)

野間吉夫と九州の民芸

日本民芸協会理事・福岡民芸協会会長を務めた九州民芸界の重鎮・野間吉夫(1908-1983)のコレクションから、魅力的な逸品を紹介します。



企画展示室 1 6.13(火)～8.20(日)

戦争とわたしたちの暮らし 26

6月19日の「福岡大空襲の日」にちなみ、館蔵の戦時関係資料の展示を行います。今回は当時の印刷物や写真から戦時下の人びとの日常を紹介します。



企画展示室 4 6.13(火)～8.20(日)

ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」登録記念 博多祇園山笠展17

ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」として登録された博多祇園山笠の歴史や文化などについて紹介します。



企画展示室 2 6.27(火)～8.27(日)

市美×市博 黒田資料名品展Ⅱ 黒田家の博物学

「蘭癖大名」として知られる福岡藩10代藩主黒田齊清、11代藩主黒田長濤が制作した博物図譜を中心に、黒田家の博物学の全体像を紹介します。



企画展示室 3 8.8(火)～10.15(日)

黒田家の女乗物

女乗物とは、江戸時代、身分の高い女性が使用した駕籠のこと。本展では黒田家の女性が乗った女乗物を紹介します。



企画展示室 1 8.22(火)～10.22(日)

市美×市博 黒田資料名品展Ⅲ 黒田家の婚礼

黒田資料に残る婚礼調度と道具帳、婚礼記録を併せて展示し、黒田家の婚礼の威容を紹介します。

